

名古屋市高年大学鯨城学園 第145回 公開講座

南極観測隊のおしごと

～ 地球を調べる ～

日本からは1万4千キロも離れた南極。日本は、60年以上にわたり毎年「南極観測隊」を送り、観測を行ってきました。観測隊は南極で何をしているの？ 隊員たちは南極でどんな生活を送っているの？ 元隊員の経験談や豊富な写真・動画から、南極のこと、地球のことを考えてみませんか。

講師 名古屋市科学館 学芸課 主査(普及担当)

おじお てつろう
小塩 哲朗 さん



〈プロフィール〉

昭和44(1969)年名古屋市生まれ。名古屋大学理学部卒業、同大学院理学研究科博士前期課程修了。
平成7(1995)年から名古屋市科学館学芸員。大気、地球環境に関連する分野を中心に幅広いテーマを取り扱い、特別展・企画展、各種教室、講演会などの事業を企画・実施している。
第56次・第58次日本南極観測隊夏隊員。

◇期 日 令和5年7月21日(金) 入場無料

◇時 間 午前10時～午前11時30分
(受付は午前9時30分から)

◇場 所 伏見ライフプラザ5階鯨城ホール
(名古屋市中区栄一丁目23番13号)

◇定 員 750名
【予約不要・当日直接お越しください。】

※要約筆記・手話通訳あり。

お問い合わせ先
名古屋市高年大学鯨城学園
☎052-222-7521

